

## 2010年秋(9月～11月)の東北地方の天候

- 高温
- 東北南部の多雨
- 寡照

### (1) 2010年秋(9月～11月)の天候

9月上旬は、勢力の強い太平洋高気圧におおわれて晴れの日が多かった。その後は太平洋高気圧が後退し、天気は概ね数日の周期で変化したが、10月にかけては低気圧や前線の影響で、東北太平洋側を中心に曇りや雨の日が多く、東北南部を中心に降水量が多くなった。

気温は、9月の下旬や10月の下旬に一時的に寒気の影響を受けたが、9月の上旬は勢力の強い太平洋高気圧におおわれて残暑が厳しく、10月から11月にかけては南から暖かい空気が流れ込むことが多く、平年に比べて寒気の流入が弱かったため、高温となった。

3か月平均気温は東北日本海側でかなり高く、東北太平洋側で高い。3か月間降水量は東北北部で平年並、東北南部でかなり多い。3か月間日照時間は東北地方で少ない。

**9月**：上旬は、勢力の強い太平洋高気圧におおわれて晴れて暑い日が多かった。中旬から下旬は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、各地で大雨となった日があった。このため、月降水量は東北南部を中心にかなり多くなった。

月平均気温は東北地方で高い。月降水量は東北北部で多く、東北南部でかなり多い。月間日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で多い。

**10月**：この期間、天気は数日の周期で変わったが、東北太平洋側は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。下旬の中頃は一時的に冬型の気圧配置となり、各地の山で初冠雪を観測し、青森では初雪を観測した。気温は、下旬の後半は寒気の影響で低温となったが、その他は南から暖かい空気が流れ込んだため高温の日が続いた。

月平均気温は東北地方で高い。月降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で多い。月間日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側でかなり少ない。

**11月**：この期間、低気圧や気圧の谷と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化した。低気圧や気圧の谷の通過後は冬型の気圧配置となった日もあり、中旬の中頃には秋田、盛岡で初雪を観測し、下旬の終わりには山形で初雪を観測したが、冬型の気圧配置は長続きしなかった。気温は、南から暖かい空気が流れ込むことが多く、寒気の流入が弱かったため高温となつた。

月平均気温は東北地方で高い。月降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。月間日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。

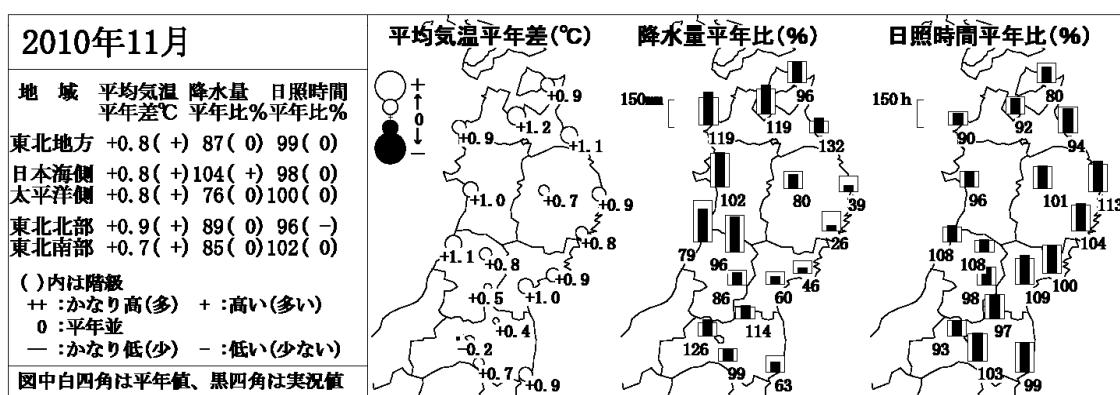
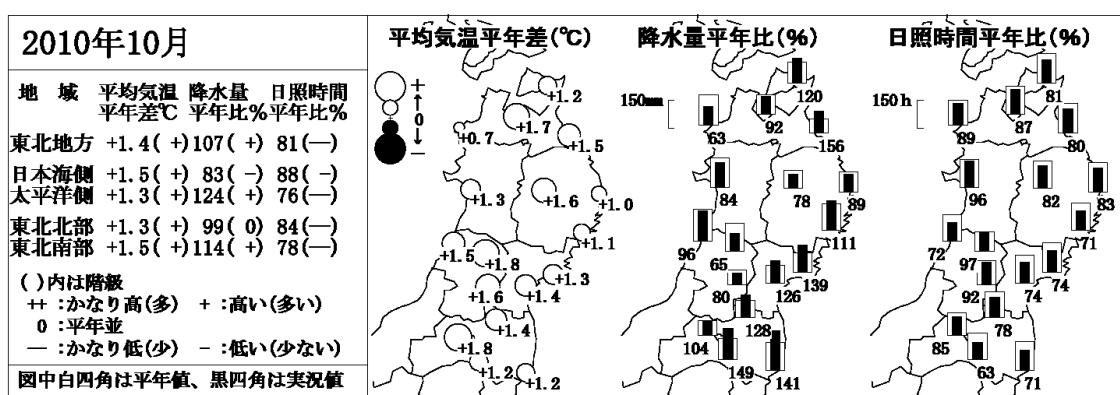
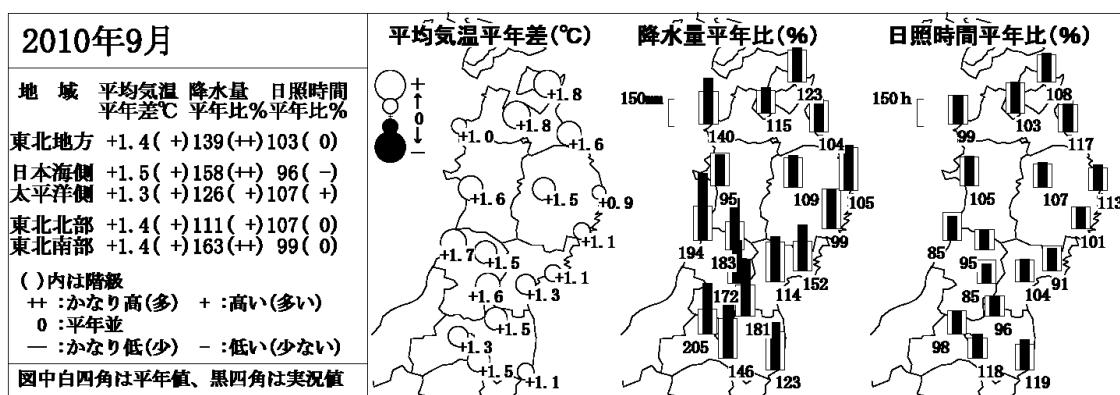
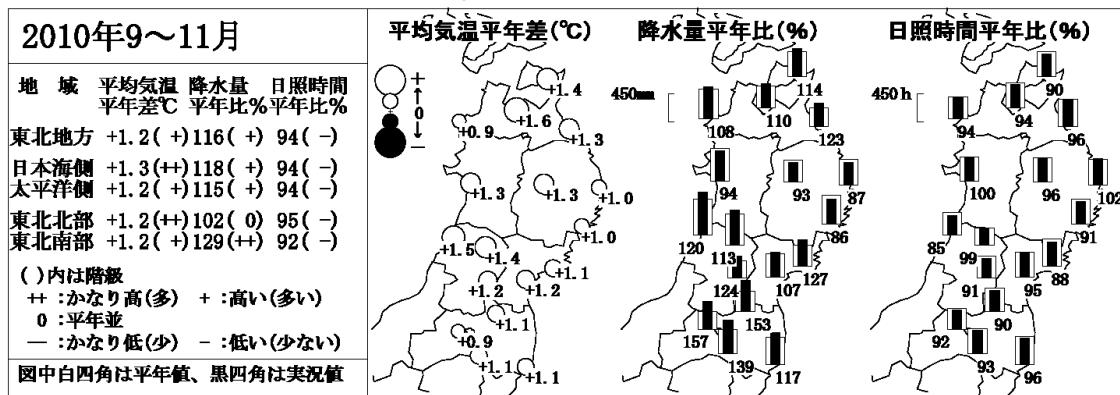
(注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、特別地域気象観測所の観測値より求めています。

細分地域については2ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、3ページ目脚注を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

(2) 2010年秋(9月～11月)の季節・月平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

注) 東北日本海側：青森県津軽地方、秋田県、山形県、福島県会津地方  
東北太平洋側：青森県下北・三八上北地方、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り地方  
東北北部：青森県、秋田県、岩手県  
東北南部：宮城県、山形県、福島県

(3) 2010年秋(9月～11月)の気候表

| 地 点 名 | 平均気温(平年差) |         | 階級 | 降水量(平年比) |       | 階級 | 降水日数 | 日照時間(平年比) |        | 階級 |
|-------|-----------|---------|----|----------|-------|----|------|-----------|--------|----|
|       | (°C)      | (°C)    |    | (mm)     | (%)   |    |      | ≥1mm      | (h)    |    |
| 青 森   | 14.2      | ( +1.6) | +  | 392.0    | (110) | +  | 36   | 381.9     | ( 94)  | —  |
| 深 浦   | 14.2      | ( +0.9) | +  | 525.5    | (108) | ○  | 44   | 339.2     | ( 94)  | ○  |
| む つ   | 13.5      | ( +1.4) | +  | 462.0    | (114) | +  | 36   | 371.5     | ( 90)  | —  |
| 八 戸   | 14.0      | ( +1.3) | +  | 376.5    | (123) | +  | 31   | 426.1     | ( 96)  | ○  |
| 秋 田   | 15.0      | ( +1.3) | +  | 489.5    | ( 94) | ○  | 46   | 385.9     | ( 100) | ○  |
| 盛 岡   | 13.2      | ( +1.3) | +  | 322.5    | ( 93) | ○  | 34   | 375.3     | ( 96)  | —  |
| 大 船 渡 | 14.8      | ( +1.0) | +  | 400.5    | ( 86) | —  | 27   | 369.7     | ( 91)  | —  |
| 宮 古   | 14.1      | ( +1.0) | +  | 369.5    | ( 87) | ○  | 22   | 432.4     | ( 102) | ○  |
| 仙 台   | 16.0      | ( +1.2) | +  | 412.5    | (107) | ○  | 26   | 390.3     | ( 95)  | —  |
| 石 卷   | 15.2      | ( +1.1) | +  | 423.0    | (127) | +  | 24   | 389.3     | ( 88)  | —* |
| 山 形   | 14.6      | ( +1.2) | +  | 362.0    | (124) | +  | 29   | 325.7     | ( 91)  | —  |
| 新 庄   | 13.9      | ( +1.4) | +  | 566.0    | (113) | +  | 41   | 273.9     | ( 99)  | ○  |
| 酒 田   | 16.2      | ( +1.5) | +  | 703.0    | (120) | +  | 46   | 316.9     | ( 85)  | —  |
| 福 島   | 15.9      | ( +1.1) | +  | 501.0    | (153) | +  | 26   | 343.2     | ( 90)  | —  |
| 若 松   | 14.3      | ( +0.9) | +  | 448.0    | (157) | +  | 31   | 307.5     | ( 92)  | ○  |
| 白 河   | 14.4      | ( +1.1) | +  | 546.0    | (139) | +  | 28   | 373.1     | ( 93)  | —  |
| 小 名 浜 | 17.1      | ( +1.1) | +  | 524.5    | (117) | +  | 26   | 431.4     | ( 96)  | —  |

(注) 1. 平年値は1971～2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ :高い(多い) ○:平年並 - :低い(少ない)

各階級の区分値は、1971～2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1971～2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に\*を付加した。この場合には

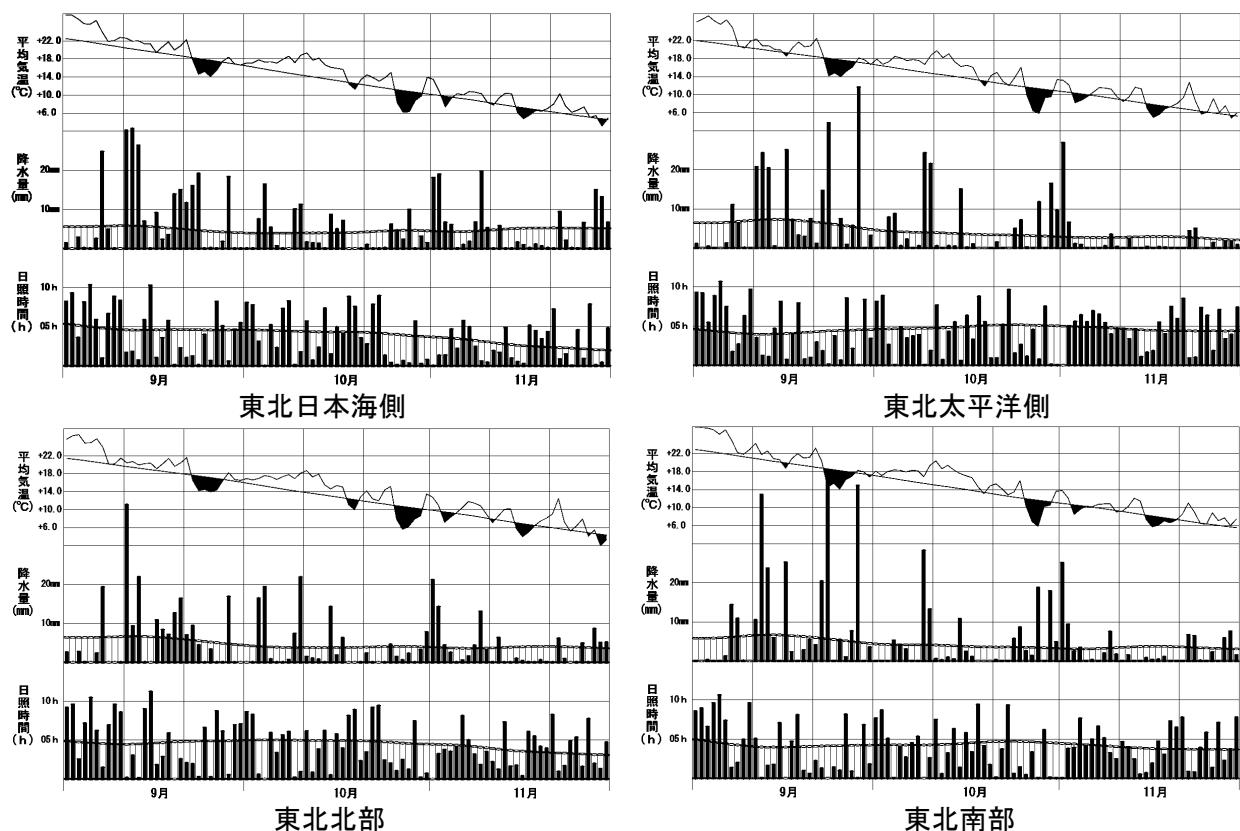
かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に)や]がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが]付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計月数(統計に用いた、品質が十分な月別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

#### (4) 2010年秋(9月～11月)の日別経過図



気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均（気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱）

#### (5) 2010年秋(9月～11月)の極値・順位更新

(3か月平均気温、3か月間降水量、3か月間日照時間の3位以内のみ)

##### 3か月平均気温高い方からの順位更新

| 順位 | 地点名 | 平均気温<br>°C | 平年差<br>°C | これまでの最高<br>(西暦年) | 開始年  | 平年値<br>°C |
|----|-----|------------|-----------|------------------|------|-----------|
| 2  | むつ  | 13.5 =     | +1.4      | 13.8 (1990)      | 1935 | 12.1      |
| 3  | 八戸  | 14.0 =     | +1.3      | 14.3 (1990)      | 1936 | 12.7      |
|    | 盛岡  | 13.2 =     | +1.3      | 13.6 (1990)      | 1924 | 11.9      |
|    | 酒田  | 16.2       | +1.5      | 16.7 (1990)      | 1937 | 14.7      |

##### 3か月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

##### 3か月間降水量多い方からの順位更新

3位以内はなし

##### 3か月間降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

3か月間日照時間多い方からの順位更新  
3位以内はなし

3か月間日照時間少ない方からの順位更新  
3位以内はなし

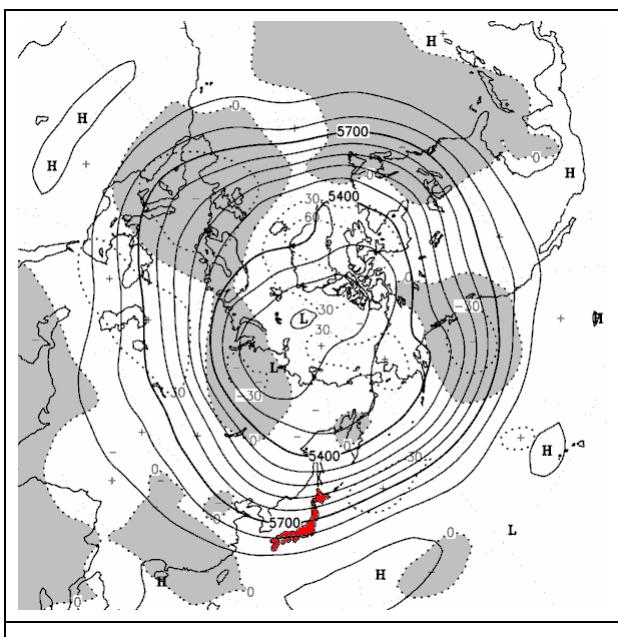
(注) 順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

#### (6) 月統計値の極値更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間、降雪の深さ月合計値多い方、月最深積雪大きい方の1位のみ。)

なし

#### (7) 北半球の大気の流れ (9月～11月)



9月～11月の平均 500hPa 高度・平年偏差図  
実線は高度(m)、間隔 60m。破線は偏差(m)、間隔 30m。陰影部は負偏差域。

日本付近は日本の東海上に中心をもつ正偏差におおわれたが、朝鮮半島から東シナ海付近は気圧の谷となり、日本付近では西南西の流れが卓越した。このため、日本付近には南からの暖かく湿った空気が流れ込みやすく、北からの寒気の流入が弱かった。

(8) 2010/2011 年寒候期 季節現象

12月1日15時00分現在の状況

| 2010/2011年寒候期 季節現象(初日) |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 官署名                    | 初 霜   |       |       | 初 氷   |       |       | 初 雪   |       |       |
|                        | 本年    | 平年    | 昨年    | 本年    | 平年    | 昨年    | 本年    | 平年    | 昨年    |
| 青森                     | 10.30 | 10.23 | 10.25 | 11.17 | 10.29 | 11.3  | 10.26 | 11.7  | 11.2  |
| 秋田                     | 11.17 | 11.6  | ×     | 11.27 | 11.13 | 11.3  | 11.15 | 11.12 | 11.2  |
| 盛岡                     | 10.19 | 10.18 | 10.23 | 10.27 | 10.24 | 11.3  | 11.15 | 11.8  | 11.3  |
| 仙台                     | 11.17 | 11.6  | 11.22 | 11.24 | 11.16 | 11.22 |       | 11.22 | 12.7  |
| 山形                     | 11.12 | 10.24 | 11.18 | 11.12 | 10.29 | 11.18 | 11.29 | 11.16 | 11.3  |
| 福島                     | 11.19 | 11.6  | 11.4  | 11.19 | 11.11 | 11.4  |       | 11.24 | 12.14 |

※昨年の秋田の初霜は、積雪によって霜が観測できなかった期間があり、欠測(×)となりました。

| 初冠雪              |       |       |       |       |               |       |       |       |      |
|------------------|-------|-------|-------|-------|---------------|-------|-------|-------|------|
| 山岳名              | 海拔(m) | 本年    | 平年    | 昨年    | 山岳名           | 海拔(m) | 本年    | 平年    | 昨年   |
| ハッコウダ サン<br>八甲田山 | 1585  | 10.26 | 10.16 | 11.2  | ガ ンドサン<br>雁戸山 | 1485  | 10.27 | 10.28 | 11.2 |
| イワキサン<br>岩木山     | 1625  | 10.27 | 10.15 | 11.4  | リュウザン<br>瀧山   | 1362  | 10.27 | 10.30 | 11.2 |
| タイハイザン<br>太平山    | 1170  | 10.26 | 10.31 | 11.2  | イズミガタケ<br>泉ヶ岳 | 1175  | 11.29 | 11.6  | 11.3 |
| イワサン<br>岩手山      | 2038  | 10.27 | 10.13 | 10.10 | ザオウザン<br>蔵王山  | 1841  | 10.27 | 10.23 | 11.3 |
| ガッサン<br>月山       | 1984  | 10.29 | 10.15 | 11.4  | アヅマヤマ<br>吾妻山  | 1949  | 10.27 | 10.21 | 11.3 |
| アサヒダケ<br>朝日岳     | 1871  | 10.27 | 10.19 | 11.4  |               |       |       |       |      |

注:蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。

※平年値に関するお知らせ

気象庁では、現在は 1971-2000 年の統計による平年値を使用していますが、2011 年 5 月の中頃から 1981-2010 年の統計による新しい平年値を使用する予定です。

天候のまとめでは、2011 年(平成 23 年)6 月 1 日に発表する「2011 年 5 月の天候」および「2011 年春(3 月～5 月)の天候」から新しい平年値を使用する予定です。